主な集計事項(案)

その他

所有していない

	総数					現住居以外の 所有している	住宅の所有状況		
家族類型(19区分)		総数		居住世帯	のある住宅	別有している		居住世帯の	のない住宅
世帯の型(25区分) 現住居以外の住宅の所有状況(8区分)			親族居住用	貸家用	売却用	その他	二次的住宅· 別荘用	貸家用	売却用
全 国 Japan 普 通 世 帯 総 数 54-B 4)5)6)								
(その1.家 族 類 型) 親 族 世 帯									

そ の 他 <再 掲>
高齢 夫婦 のいる 世帯数
65歳以上の者のみの世帯数
5 人 世 帯
夫 婦 と 6歳 未満の者
夫 婦 と 6~9 歳の者
夫 婦 と 10~17 歳の者
夫 婦 と 18~24 歳の者
夫 婦 と 25歳 以上の者
夫婦と18歳未満
及 び 65 歳 以 上の者
そ の 他
<再 掲>
高齢 夫婦 のいる 世帯数
6人以上の世帯
夫婦と18歳未満の者
夫婦と18~24歳の者
夫婦と 25歳 以上の者
夫婦と18歳未満
及び65歳以上の者 そ の 他
<再 掲> 高 齢 夫婦 のいる 世帯数

- 1) 現住居以外の土地の所有状況「不詳」を含む。
- 2) 複数回答であるため、内訳の合計とは必ずしも一致しない。

- 2) 機数回答もののため、円割のプロロにはなりでも 数とん 3) 農地と山林の所有状況「不詳」を含む。 4) 家計を主に支える者の年齢「不詳」を含む。 5) 家計を主に支える者の従業上の地位「不詳」を含む。 6) 世帯の年間収入階級「不詳」を含む。

- 1) Including tenure of lands other than site of present dwelling "Not reported".
 2) The numbers do not necessarily add up to the total because the question can have multiple answers.
 3) Including ownership of farmland and forest land "Not reported".
 4) Including age of main earner "Not reported".
 5) Including employment status of main earner "Not reported".
 6) Including annual income "Not reported".

第(空き家 2)表 年齢階級 (6区分)・住宅の所有の関係 (6区分), 世帯の年間収入階級 (5区分), 現住居以外の住宅の所有状況 (8区分) 別普通世帯数

表 2

Fr th tild (at T ())	総数					現住居以外の所有している	の住宅の所有状況	<u> </u>			所有していない
年齢階級(6区分) 住宅の所有の関係(6区分)・		総数		居住世帯の	のある住宅	27114		居住世帯	のない住宅		7,717 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
世帯の年間収入階級(5区分)			親族居住用	貸家用	売却用	その他	二次的住宅 · 別荘用	貸家用	売却用	その他	
● 通 世 帯 総 数 300 万 円 末 満 300 ~ 500 ~ 700 ~ 1000 1000 万 円 以 上 字 (同 上 ※1) ま (同 上 ※1) 民 営 借 上 ※1) ま (同 上 ※1) ま (同 上 ※1) は (同 上 ※2) も (回 上 ※											

¹⁾ 年齢階級「不詳」を含む。

²⁾ 年収階級「不詳」を含む。

³⁾ 住宅の所有の関係「不詳」を含む。

Including family type "Not reported".
 Including tenure of dwelling "Not reported".

第169表

世帯の種類(3区分), 家計を主に支える者の年齢(12区分)・従業上の地位(8区分)・ 世帯の年間収入階級(10区分)・現住居の所有の関係(8区分), 現住居以外に所有する住宅の主な用途(8区分)別普通世帯が現住居以外に所有する住宅数(住宅に同居する1人の準世帯―特掲)<乙>―全国

表3-1

The state of the s	6/A #/-	■ 昆在#	世のもて田台	居以外に所有す	マムウ	DATE	世のおい田仕	居以外に所有す	マトウ
世帯の種類 (3区分), 家計を主に支える者の年齢 (12区分)・	総数	親族居住用	貸家用	売却用	その他	二次的住宅・	貸家用	売却用	その他
従業上の地位 (8区分)・						別荘用			
世帯の年間収入階級(10区分)・ 現住居の所有の関係(8区分)									
SEE OF THE SERVICE STATE OF ST									
全		•	•	•					
	1)2)3)4)								
所有する住宅総数									
(その1.世帯の種類,家計を主に									
支える者の年齢) 25歳未満									
25 ~ 29歳									
30 ∼ 34									
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$									
45 ~ 49									
50 ∼ 54									
55 ~ 59									
$\begin{array}{cccc} 60 & \sim & 64 \\ 65 & \sim & 69 \end{array}$									
70 ~ 74									
75 歳 以 上	,								
主 世 帯 25 歳 未 満	1)								
25 ~ 29歳									
30 ∼ 34									
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$									
45 ~ 49									
50 ∼ 54									
$ \begin{array}{ccc} 55 & \sim & 59 \\ 60 & \sim & 64 \end{array} $									
$\begin{array}{cccc} 60 & \sim & 64 \\ 65 & \sim & 69 \end{array}$									
70 ~ 74									
75 歳 以 上									
同居 世帯 住宅 以外 の 建物に 居住する世帯									
<別 掲>									
住宅に同居する1人の準世帯									
(その2.従業上の地位) 自営業 主									
農林・漁業業主									
商 工・その他の 業主									
雇 用 者 会 社 ・ 団 体 ・ 公 社 又は									
個人に雇われている者									
官公厅									
労働者派遣事業所 の 派遣社員 パート・ アルバイト ・その他									
無									
学 生									
そ の 他 (その3.世帯の年間収入階級)									
100 万 円 未 満									
100 ~ 200									
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$									
400 ~ 500									
500 ~ 700									
700 \sim 1000 \sim 1500									
1500 ~ 2000									
2000 万 円 以 上									
(その4.現住居の所有の関係) 持 ち 家									
持ち家以外									
公 営 の 借 家									
都市再生機構(UR)・公社の借家 民 営 借 家									
民 営 借 家 給 与 住 宅									
住 宅 に 同 居									
住宅以外の建物に居住									
自 己 所 有 賃 貸 ・ 貸 与									

¹⁾ 家計を主に支える者の年齢「不詳」を含む。
2) 家計を主に支える者の従業上の地位「不詳」を含む。
3) 世帯の年間収入階級「不詳」を含む。
4) 現住居の所有の関係「不詳」を含む。

第170表

世帯の種類(3区分), 家計を主に支える者の年齢(12区分)・従業上の地位(8区分)・世帯の年間収入階級(10区分)・現住居の所有の関係(8区分), 現住居以外に所有する住宅の有無(2区分), 所有する住宅の主な用途(8区分),所有する住宅数(7区分)別普通世帯数(住宅に同居する1人の準世帯-特掲)<乙>一全国

表3-2

- T	5/3 *#r						早仕#	一帯のある罪	住民以 54.	刀仕字を言	有している					1				FLA-1	L# 07-21 - 7	DER DE	(Arrest a	:±1 ~	C1 \ Z				-	現住居以外の
世帯の種類 (3区分)、	総数						総数		比占以外	の圧七を方	付している		貸家用	stz +n 00	Z m hk					総数	世帯のないE 2)	住居以外())住宅を防	T有して	いる	二次的住	貸家用	売却用	その他	住宅を所有
家計を主に支える者の年齢 (12区分)・ 従業上の地位 (8区分)・								Í			1世帯	親族居住月		売却用	その他										1世帯	宅・別荘				していない
世帯の年間収入階級 (10区分)・ 現住居の所有の関係 (8区分)		総数	0.9戸以	以下 1.0	0~1.9戸	2.0~2.	9 3.0~3.	9 4.0~4.5	9 5.0∼5.	9 6.0戸以	(上 当たり 所有戸数	同左※1	同左※1	同左※1	同左※1	総数	0.9戸以下	下 1.0~1.9戸	2.0~2.9	3.0~3.9	4.0~4.9	5.0~5.9	9 6.0戸		当たり 所有戸数/	同左※1	同左※ 1	同左※ 1	同左※1	
現住店の所有の関係 (8区分)							$\overline{}$				771177	1								$\overline{}$					21127 29					
							※ 1													※ 1										
全 国																														
普 通 世 帯 総 数 4)5)6)7) (その1.世 帯 の 種 類,																														
家 計 を 主に 支える者の 年齢)																														
25 歳 未 満 25 ~ 29歳																														
30 ~ 34																														
35 ∼ 39																														
40 ~ 44 45 ~ 49 <u>**</u> 2																														
50 ~ 54																														
55 ~ 59																														
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$																														
70 ~ 74																														
75 歳 以 上 ノ ま 世 帯 4)																														
(同上※2)																														
同居 世帯																														
住宅以外の建物に居住する世帯																														
<別 掲>																														
住宅に同居する1人 の 準 世 帯 (その2.従 業 上 の 地 位)																														
自営業主																														
農林・漁業業主																														
商 エ・その他の 業 主 雇 用 者																														
会 社・団 体・公 社 又は																														
個人 に 雇われている 者 官 公 庁																														
労働者派遣事業所の																														
派 遺 社 員																														
パート・アルバイト・ そ の 他																														
無職																														
学 を の 他																														
(その3.世帯の年間収入階級)																														
100 万 円 未 満																														
100 ~ 200 200 ~ 300																														
300 ~ 400																														
400 ~ 500 ×3																														
500 ~ 700 700 ~ 1000																														
1000 ~ 1500																														
1500 ~ 2000 2000 万円以上																														
5 ち 主 世 帯 6)																														
(同上※3) (その4 現住屋の 所有 の 関 係)																														

- 1) 現住展以外に所有する住宅の有無「不詳」を含む。 2) 複数の住宅を所有する場合、それぞれの住宅の主な用途について 世帯を計上しているため、内訳は絶数に一致しない。 3 現住居以外に所有する住宅の主な用途及び現住居以外に所有する 住宅数「不詳」を含む。 4) 案計を主に支える者の年齢「不詳」を含む。 5) 家計を主に支える者の従業上の地位「不詳」を含む。

- 6) 世帯の年間収入階級「不詳」を含む。 7) 現住居の所有の関係「不詳」を含む。

(その4.現住居の 所有 の 関係)

住宅以外の建物に居住 自己所有 賃貸・貸与

第(空き家3)表 建て方(4区分)・建築の時期(6区分)・取得方法(5区分)別空き家(その他)を所有する普通世帯数-乙

表4-1

建て方(4区分)		その他の信	居以外の住宅を戸 内居住世帯のない 主宅を所有する普	住宅の	その内	居以外の住宅を 内居住世帯のない その他の所有件	・住宅の
建築の時期 (6区分)		総数	現住居の	所有の関係	総数	現住居の	所有の関係
取得方法(5区分)			持ち家	持ち家以外		持ち家	持ち家以外
全				<u> </u>			
総数	1)2)3)						
(その1. 建て方)							
一 戸 建							
長 屋 建							
共 同 住 宅							
その他							
(その2. 建築の時期)							
昭 和 45 年 以 前							
昭和46年 ~ 55年							
昭和56年 ~ 平成2年							
平成3年 ~ 平成12年							
平成13年 ~ 平成22年							
平成23年 ~ 平成30年							
(その3. 取得方法)							
新 築 · 建 替							
新 築 の 住 宅							
中 古の住 宅							
相 続・贈 与							
そ の 他							
) 建築の時期「不詳」を含む。							

第(空き家5)表 取得方法(5区分)・建て方(4区分)・世帯所有空き家(4区分),居住世帯のない期間(12区分)別住宅数一乙

表4-2

取得方法(5区分) 建て方(4区分) 世帯の所有する空き家(4区分) 居住世帯の無い期間(12区分)	総数	一戸建	長屋建	共同住宅	その他
全 世帯所有空き家(その他)総数 (その1.建築の時期) 昭和45年 以前 昭和46年 ~ 55年 昭和56年 ~ 平成2年 平成3年 ~ 平成12年 平成13年 ~ 平成22年 平成23年 ~ 平成30年 (その2.取得方法) 新 築・建 替 新築の住宅を購入 中古の住宅を購入 相続・贈与 そ の 他		•			

- 取得方法「不詳」を含む。
 複数回答であるため、内訳の合計とは必ずしも一致しない。
 世帯の所有する空き家「不詳」を含む。
 建て方「不詳」を含む。

第(空き家5)表 取得方法(5区分)・建て方(4区分)・世帯所有空き家(4区分),居住世帯のない期間(12区分)別住宅数-乙

表 5

·祖士社(F区八)	総数							のない期間					
(得方法 (5区分) で方 (4区分) 帯の所有する空き家 (4区分) 住世帯の無い期間 (12区分)		1 年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満	10年以上	不明
Table Ta													

¹⁾ 取得方法「不詳」を含む。

²⁾ 複数回答であるため、内訳の合計とは必ずしも一致しない。

³⁾ 世帯の所有する空き家「不詳」を含む。

⁴⁾ 建て方「不詳」を含む。

第(空き家5)表 取得方法(5区分)・建て方(4区分)・世帯所有空き家(4区分),空き家の所在地(3区分)別住宅数 (大都市圏に所有する居住世帯のない住宅の所在地(再掲)、空き家の人口階級別所在地(特掲)) -乙

表 6

E-4-14 (F-1)	総数	現住居と	自県内	他県				空き家の		再掲>大都市	運				
取得方法 (5区分) 建て方 (4区分) 世帯の所有する空き家 (4区分)		市区町村	DW1	IEAN	札幌 大都市圏	仙台 大都市圏	関東 大都市圏	新潟 大都市圏	静岡・浜松 大都市圏	中京大都市圏	近畿 大都市圏	岡山 大都市圏	広島 大都市圏	北九州・ 福岡 大都市圏	熊本 大都市
全 国 世帯所有空き家 (その他) 総数 1)2)3)4)			1	1		空き家の所在		ı			I.		I	ı	
昭 和 45 年 以 前 昭和46年 ~ 55年 昭和56年 ~ 平成 2 年 平成 3 年 ~ 平成12年 平成13年 ~ 平成22年 平成23年 ~ 平成30年		人口60万 以上の市区	人口50万以上 60万未満の 市区	人口40万以上 50万未満の 市区	人口30万以上 40万未満の 市区		コ階級別 人口10万以上 20万未満の 市区	人口5万以上 10万未満の 市区	人口5万未満 の 市区	人口1万5千 以上の 町村	人口1万5千 未満の 町村				
新															
新築の住宅を購入 (同上※2)															
中 古 の 住 宅 を 購 入 (同 上 ※2)															
相 続 ・ 贈 与 (同上※2)															
その他 (同上※2)															

取得方法「不詳」を含む。
 複数回答であるため、内訳の合計とは必ずしも一致しない。
 世帯の所有する空き家「不詳」を含む。
 建て方「不詳」を含む。

人 世 (同 上 ※4 人 世 (同 上※4) 人 以 (同 上 ※4)

上

第(リフォーム×住環境)表 最寄りの医療機関までの距離(4区分),最寄りの公園までの距離(4区分),最寄りの公民館・集□ 会所までの距離(4区分),最寄りの緊急避難場所までの距離(5区分),最寄りの名人デイサービ□ スセンターまでの距離(5区分),最寄りの幅員 6 メートル以上の道路までの距離(5区 入) 最寄りの郵便局・銀行までの距離(5区分),最寄りの交通機関までの距離(12区分),最寄りの保育所までの距離(5区分),最寄りの小学校までの距離(5区分),最寄りの中学校までの距離(5区分),住宅の購入・新築・建て替え等(7区分)郵便局・銀行までの距離(5区分)、世帯人員(6区分)別住宅数

	野区川 :	歌(1) よく	の距離(5区	.万八、 四个	ガ八貝 (0	位刀 / 加	土七奴				
最寄りの医療機関までの距離 (4区分),	総数	¥	新築の住宅を購入			中古住宅を購え		新築 (建て替え	建て替え	相続・贈与 で取得	その他
最等の公園までの原理(4区分) 最等のの公園までの原理(4区分) 最等のの緊急避難場所までの距離(5区分), 最等のの緊急避難場所までの距離(5区分), 最等のの職員6メートル以上の道路までの距離(5区分), 最等のの職員6メートル以上の道路までの距離(5区分), 最等のの事使局・銀行までの距離(5区分), 最等のの保育所までの距離(12区分), 最等のの保育所までの距離(15区分), 最等のの中学校までの距離(5区分), 量等の中学校までの距離(5区分), 世帯人間(6区分)	Total	総 数 Under	都市再生機構 (UR)・公社 など	民間	総数	リフォーム後 の住宅	リフォーム前 の住宅	を除く) and over	Under	CAXIT	
全 国			<u> </u>		I		<u> </u>				
全住 宅 総 国 1											
最寄りの公園までの距離 (同上※1)											
最寄りの公民館・集会所までの距離 (同 上 ※1)											
最寄りの緊急避難場所までの距離 250 m 末 250 ~ 500 ~ 1,000 ~ 2,000 ~ 1, ※2 1,000 m 以 上											
最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離 (同 上 ※2)											
双可ソン物用見Oハードルと上い起射ましい 50 m 未 満 50 ~ 100 100 ~ 200 200 ~ 500 500 m 以 上											
最寄りの郵便局・銀行までの距離 100 m 未 満 100 ~ 200 200 ~ 500 500 ~ 1,000 1,000 m 以 上											
最寄りの交通機関までの距離 駅まで 200 m 未 満 200 ~ 1,000 1,000 ~ 1,000 1,000 ~ 2,000 バス停まで 100 m 未 満 100 ~ 200 200 ~ 5500 500 m 以 上 2,000 m 以 上 バス停まで 100 m 未 満 100 ~ 200 200 ~ 500 500 m 以 上 バス停まで 100 m 未 満											
最寄りの保育所までの距離 (同上※3)											
最寄りの小学校までの距離 (同上※3)											
最寄りの中学校までの距離 (同上※3)											
2 人 世 帯 (同 上 ※4)											
3 人 世 帯 (同 上 ※4)											

表 8

Table 79. Owned Houses by Type of Dwelling (2 Groups), Year of Construction (14 Groups), Area of Floor Space (6 Groups) and Purchase, Construction, Reconstruction, etc. of Dwelling (7 Groups) - Japan

	総数		新築の住宅を購			宅を購入	新築	建て替え	相続・贈与	その他
			ased newly built		リフォーム後	リフォーム前	(建て替え		で取得	
住宅の種類 (2区分), 建築の時期 (14区分), 延べ面積 (6区分)		総数	都市再生機構 (UR)・公社 など	民 間			を除く)			
Type of dwelling (2 Groups), year of construction (14 Groups) and area of floor space (6 Groups)	Total	Total	From Urban Renaissance Agency or public corporations	From private companies			Newly built (excluding rebuilt)	Rebuilt	Acquired by inheritance or grant	Others
全 国 Japan										
± japan	I									

全	国	Tanan
持	ち 家 総 数 29 ㎡ 以 下 30 ~ 49㎡	52-I
	29 ㎡ 以 下	and under
	30 ∼ 49 m²	
	$ \begin{array}{cccc} 50 & \sim & 69 \\ 70 & \sim & 99 \end{array} $	
	100 ~ 149	
	150 m ² DJ F	and over
	1 住宅当たり延べ面積(㎡)	AV-2
	昭和25年以前	1950 or earlier
	29 m 以 ト 30 ~ 40㎡	and under
	50 ~ 69	
	70 ~ 99	
	100 ~ 149 150 ㎡ 以 上	
	150 m 以 上	and over
	1 仕七ヨたり延へ国債(III) 昭和 26年 ~ 35年	AV-2 1951~1960
	29 ㎡ 以下	and under
	$30 \sim 49 \mathrm{m}^2$	
	1住宅当たり延べ面積(㎡) 昭和 26年 ~ 35年 29 ㎡ 以 下 30 ~ 49㎡ 50 ~ 69	
	70 ~ 99	
	70 ~ 99 100 ~ 149 150 ㎡ 以 上	and over
	1住宅当たり延べ面積(㎡)	AV-2
	昭和 36年 ~ 45年	1961~1970
	1 住宅当たり延べ面積 (㎡) 昭和 36年 ~ 45年 29 ㎡ 以 下 30 ~ 49㎡ 50 ~ 69 70 ~ 99 100 ~ 149 150 ㎡ 以 上	and under
	30 ∼ 49m 50 ∼ 69	
	70 ~ 99	
	100 ~ 149	
	150 m²以上	and over
	1住宅当たり延べ面積(㎡)	AV-2 1971~1980
	昭和 46年 ~ 55年 29 ㎡ 以 下	and under
	30 ∼ 49 m²	
	1 住宅当たり延べ面積(m) 昭和 46年 ~ 55年 29 ㎡ 以 下 30 ~ 49㎡ 50 ~ 69 70 ~ 99 100 ~ 149 150 ㎡ 以 上	
	70 ~ 99	
	100 ∼ 149 150 m² U ⊢	and over
	1 住宅ヨたり巡へ囲慣(III)	AV-2
	昭和 56年 ~ 平成 2年	1981~1990
	29 m² 以下	and under
	30 ∼ 49m 50 ∼ 69	
	70 ∼ 99	
	100 ~ 149 150 ㎡ 以 上	
	150 ㎡ 以 上	and over
	1住宅当たり延べ面積(㎡)	AV-2 1991~1995
	T 任モヨにり延へ面積(田) 平成 3年 ~ 7年 29 ㎡ 以 下 30 ~ 49㎡ 50 ~ 69 70 ~ 99	and under
	30 ∼ 49 m²	
	50 ∼ 69	
	70 ~ 99	
	100 ~ 149 150 ㎡ 以 上	and over
		AV-2
	平成 8年 ~ 12年	1996~2000
	T任毛当たり姓へ面積(m) 平成 8年 ~ 12年 29 ㎡ 以 下 30 ~ 49㎡	and under
	29 ㎡ 以 「 30 ~ 49㎡ 50 ~ 69 70 ~ 99 100 ~ 149 150 ㎡ 以 上 1 住宅当たり延べ面積(㎡)	
	70 ~ 99	
	100 ~ 149	
	150 ㎡ 以 上	and over
	1 住宅当たり延べ面積(m²) 平成 13年 ~ 17年	AV-2 2001~2005
	29 ㎡ 以下	and under
	$30 \sim 49 \text{m}^2$	
	50 ∼ 69	
	70 ~ 99	
	100 ~ 149 150 ㎡ 以 上	and over
	160 m 以 工 1住宅当たり延べ面積(㎡)	AV-2
	平成 18年 ~ 20年	2006~2008
	29 ㎡ 以下	and under
	$30 \sim 49 \text{m}^2$ $50 \sim 69$	
	50 ~ 69	

着色部分変更

他、同じ区分を持った表

全 国:80,81,85,95表

大都市圏: 19表 都 市 圏: 16表 距 離 帯: 13表

都道府県: 67, 69, 79表 市 区: 50, 64表 町 村: 50, 65表

第75表 建物の構造(4区分),建築の時期(9区分),建て方(4区分),平成21年以降における住宅の 耐震改修工事の状況(6区分)別持ち家数-市区町村 表9-

Table 75. Owned Houses by Construction Material (4 Groups), Year of Construction (9 Groups), Type of Building (4 Groups) and

			総数	耐震改修工事をした Renovated to make it earthquake-resistant								
建物の構造(4区分), 建築の時期(9区分), 建て方(4区分)				総数	壁の新設 ・補強	筋かいの設置	基礎の補強	金具による補強	その他	をしていない		
Construction material (4 Groups), year of construction (9 Groups) and ype of building (4 Groups)		Total		Total 1)	Newly-built or reinforced wall	Installment of diagonal bracing	Reinforcement of foundation	Reinforcement by bolts	Others	Not renovated for earthquake resistance		
1	Hokaido 52-1 1960 or earlier 1961-1970 1971-1980 1981-1990 1991-2005 2006-2010 2011-Sep.2013 3-A1 1960 or earlier 1961-1970 1991-1995 1991-1995 1991-1995 1991-1995 1991-1995 1991-1995 1991-1995 1996-2000 2001-2005 2006-2010 2011-Sep.2013	2)			i府県及び2 、人口1.5万			も果表が存在 関する。	Eしない。			

防 火 木 昭 和 35 年 以 昭和36年 ~ 45 昭和46年 ~ 55 昭和56年 ~ 平成 2

昭和35年 昭和36年~ 昭和46年~ 昭和56年~ 平成3年~

平成3年平成8年平成13年

平成18年平成28年平成23年

平成3年

平成8年平成13年

平成18年 平成23年

平成8年平成13年

平成18年

平成23年 ~ 25年9月 木 造 (防, 火, 木 造を除く) 昭 和 35 年 以 前 昭和36年 ~ 45年 昭和46年 ~ 55年 昭和56年 ~ 平成 2 年 平成 3 年 ~ 7年

P 昭和35年 昭和36年~ 昭和46年~ 昭和56年~

平成3年 平成8年

平成13年

平成18年 平成23年

45年

17年

45年

17年

佃

55年平成2年

22年25年9月

以 45年

55年 平成2年

17年

建

以 45年

55年平成2年

22年25年9月

~ 55年 ~ 平成 2 年 ~ 7 年 ~ 12年 ~ 17年 ~ 22年 ~ 25年 9 月

17年

55年平成2年

~ 22年 ~ 25年 9 月

3-B 1960 or earlier

1961~1970

1971~1980 1981~1990

1991~1995 1996~2000

2001~2005

3-C

2006~2010 2011~Sep.2013

1960 or earlier

1961~1970

1971~1980 1981~1990 1991~1995 1996~2000

2001~2005

1961~1970

1971~1980 1981~1990

1991~1995 1996~2000 2001~2005

2006~2010 2011~Sep.2013 7-A 1960 or earlier

1961~1970

1971~1980 1981~1990

1991~1995

1996~2000

2001~2005 2006~2010 2011~Sep.2013

1981~1990 1991~1995

1996~2000 2001~2005

2006~2010 2011~Sep.2013

3-A1 1960 or earlier 1961~1970 1971~1980

2006~2010 2011~Sep.2013 Others 1960 or earlier

2)

2)

2)

2)

2)

Table 30. Owned Houses by Construction Material (2 Groups), Year of Construction (7 Groups), Situation of Dilapidation (2 Groups), Situation of Seismic Diagnosis of Dwellings, etc. since 2009 (3 Groups), Situation of Earthquake-Resistant Renovating for Houses, etc. since 2009 (2 Groups) - Prefecture and 21 Major Cities

	総数	耐震診断をした									耐震診断をしていない		
		Conducted seismic diagnosis								Not conducted seismic diagnosis			
建物の構造 (2区分),		総数	耐震改修工事	耐震改修工事	耐震性が確保されていた			耐震性が確保されていなかった			総数		耐震改修工事
建築の時期 (7区分),		をした をしていな			Earthquake resistance had been secured			Earthquake resistance had not been secured				をした	をしていない
腐朽・破損の有無 (2区分)					総数	耐震改修工事	耐震改修工事	総数	耐震改修工事	耐震改修工事			i
						をした	をしていない		をした	をしていない			i
Construction material (2 Groups),													ł
year of construction (7 Groups) and			Renovated to make	Not renovated		Renovated to make	Not renovated		Renovated to make	Not renovated		Renovated to make	Not renovated
situation of dilapidation (2 Groups)			it	for earthquake		it	for earthquake		it	for earthquake		it	for earthquake
(=	Total	Total	earthquake-resistant	resistance	Total	earthquake-resistant	resistance	Total	earthquake-resistant	resistance	Total	earthquake-resistant	resistance
			_			_							i
									*			*	
01 北 海 道 ———Hokkaido													

家 総 6-A 数 腐 朽 • 破 損あ ŋ 14-A 腐朽・破損な 14-B 昭 和 45 年 以前 1970 or earlier 腐朽・破損 あ 14-A 腐朽・破損な 14-B 昭和46年 1971~1980 腐 朽・破 損 14-A 腐朽・破損なし 14-B 昭和56年 平成2年 1981~1990 腐朽・破損あり 14-A 腐朽・破損なし 14-B 平成3年 1991~2000 腐朽・破損あり 14-A 腐 朽・破 損 な 14-B 平成13年 2001~2005 腐朽・破損 あり 14-A 腐朽・破損なし 14-B 平成18年 2006~2010 腐朽・破損あり 14-A 腐朽・破損な 14-B ~ 25年9月 2011~Sep.2013 平成23年 腐朽・破損あ 14-A ・ 破 損 な 14-B 3-A 1) 14-A 腐 朽・破 損 な 14-B 和 45 年 以 前 1970 or earlier 腐 朽・破 掲 あり 14-A 腐朽・破損なし 14-B 昭和46年 1971~1980 腐朽・破損あり 14-A 腐朽・破損なし 14-B 昭和56年 平成2年 1981~1990 腐朽・破損あり 14-A 腐朽・破損な 14-B 平成3年 12年 1991~2000 腐 朽・破 損 あり 14-A 腐朽・破損な 14-B 平成13年 17年 2001~2005 腐朽・破損 あり 14-A 腐朽・破損なし 14-B 平成18年 2006~2010 腐朽・破損 14-A 腐朽・破損なし 14-B ~ 25年9月 平成23年 2011~Sep.2013 腐朽・破損あり 14-A 腐朽・破損なし 14-B 3-C 1) 腐朽・破損あり 14-A 腐朽・破損なし 14-B 昭和45年以前 1970 or earlier

現在、全国、都道府県及び21大都市別までしか結果表が存在しない。 こちらを市区及び人口1.5万人以上町村別まで作成する。